

「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業

資料③-1

(30年度予算額 50百万円)
31年度要求額 67百万円

趣旨

日本語教室が開催されていない地域に居住している外国人は現在、約55万人おり、こういった地域に居住する外国人に日本語を学ぶ機会を提供するために、日本語教室を開催したいと考えている地方公共団体に対し、アドバイザーを派遣し、日本語教室が開設できるよう支援する。また、日本語教室の設置が困難な地域に住む外国人にはインターネット等を活用した日本語学習教材（ICT教材）を開発・提供すること。さらに、日本語教室がない地方公共団体を対象に先進事例を紹介する「空白地域解消推進協議会」を開催し、日本語教室設置を促す。これらの取組を通して日本語学習環境の格差是正を図り、日本語教育を推進する。

●経済財政運営と改革の基本方針2018 ●未来投資戦略2018 いずれも平成30年6月15日閣議決定

事業概要

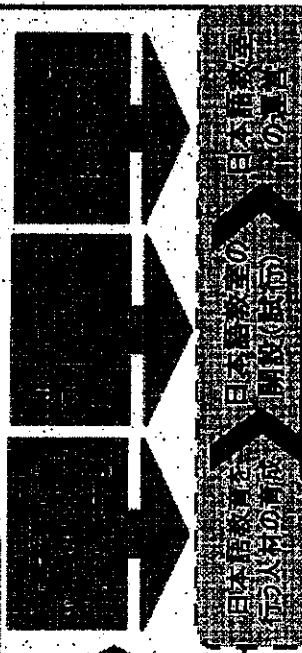
地域日本語教育 スタートアッププログラム

(30年度予算額 36.7百万円)
31年度要求額 36.7百万円
〈平成30年度採択実績〉
・件数：18件・対象：地方公共団体等

アドバイザー派遣のイメージ

- 地域日本語教育プログラムの開発
- 施策立案への助言
- 関係機関との調整

専門家チームによる3年サポート

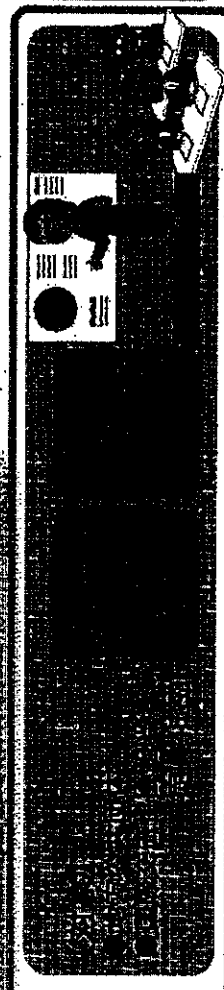


地方公共団体による取組

アドバイザーへの謝金・旅費 等(約200万円/件)を委託管理団体を通じて支払

空白地域解消推進協議会

(30年度予算額 2.7百万円)
31年度要求額 2.7百万円

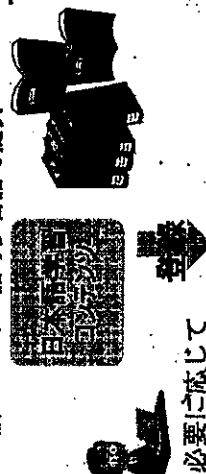


日本語学習教材の開発・提供

(30年度予算額 11百万円)
31年度要求額 28百万円

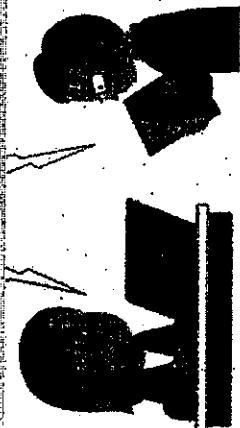
日常生活に必要な日本語学習コンテンツの開発

日本語・英語・中国語・ベトナム語・ポルトガル語・スペイン語等多言語で提供



必要に応じて
サポート
NEWS
インターネット
(日本語教育システム)

教室に通えない日本語学習者



期待される効果

○地域に日本語教室が開設される、もしくは日本語学習することにより、日本語を習得する

○近隣住民とのコミュニケーションが円滑になり外国人が孤立することが少なくなる

○地域住民（日本人・外国人）の地域社会への参加が増える

○地域住民が活躍、外国人の受入れが円滑になる

○地域が活性化する

各市町村における日本語学習支援の措置状況（平成30年12月末現在、道国際課調べ）

市町村	対応言語	概要
芦別市	越	芦別市国際交流協会が技能実習生として来日しているベトナム人に対してボランティアで日本語教育を実施
札幌市		札幌市教育委員会が、日本語指導等が必要な帰国・外国人児童生徒を対象に取り出し授業や日本語教室を実施。
小樽市		市が実施。ONSA（小樽日本語サポートクラブ）が講師。
ニセコ町	英	ニセコ町国際交流推進協議会
倶知安町		語学教室（民間）
室蘭市	英	室蘭市
苫小牧市	不問	実施主体：苫小牧市（市役所内に設置の国際交流サロン「GURURI WORLD」で実施）
函館市	英、中、韓、越	民間に委託して実施
士別市	越	研修生を受け入れる民間事業所が週5日間実施。受講者のレベルに合わせた日本語教育を展開。取得目標はN4以上。
帯広市		十勝インターナショナル協会

別表第一

名 称	所在地
旭川日本語学校	北海道
旭川福祉専門学校	北海道
インターナショナルアカデミー	北海道
札幌国際日本語学院	北海道
札幌ランゲージセンター	北海道
専門学校日本福祉学院	北海道
創研学園看予備日本語科	北海道
日本国際語学アカデミー・函館校	北海道
東川町立東川日本語学校	北海道
北海道アスクゲート日本語学校札幌本校	北海道
北海道HSL日本語学校	北海道
北海道日本語学院札幌本校	北海道
北海道ハイテクノロジ専門学校	北海道
友ランゲージアカデミー札幌校	北海道

道内の日本語教育機関に係る基礎的情報

<学校名： 旭川日本語学校 >

所在地	北海道旭川市2条通8丁目267-2 NKビル
電話番号	0166-25-4055
FAX	0166-24-7133
電子メール	heisei@sky.plala.or.jp
URL	https://www.asahikawa-jls.com
問合せに 対応可能な言語	日本語、ベトナム語(ベトナム人スタッフが対応します)
主なコース	進学2年コース(2年間日本語を学習し、日本の大学や専門学校への進学を目指すためのコースです。日本語能力試験N2の取得を目標とします)
	進学1年半コース(1年半、日本語を学習し、日本の大学や専門学校への進学を目指すためのコースです。日本語能力試験N3の取得を目標とします)
授業料	初年度授業料は547,000円 次年度は2年コースが547,000円、1年半コースが273,500円
定員	80名
授業料以外に 必要な主な費用	入学時に選考料、入学金、その他納付金、寮費などをいただいています。
奨学金の有無	有(当校の規定により出席率が良好で成績優秀者には次年度授業料から5万円の免除を行うという制度があります。)
学生寮の有無	有(学校から徒歩2分のバス停から20分の距離にあります。)
その他 (教育の特色等)	<p>本校は講義型の授業ではなく、教師との対話を通して日本語を学ぶ方法を重視、まず日本語に慣れることで日常生活において必要な最低限の会話力を身に付けることを第一の目的としています。その上で進学する際に必要な4技能、「読む・聞く・書く・話す」をコミュニケーション重視の授業の中で育成します。また日本語能力試験対策もカリキュラムに組み込み、合格を目指しています。</p> <p>課外活動の充実も本校の特色の1つです。北海道旭川市という自然環境に恵まれた中で旭山動物園や科学館や美術館などの施設や美瑛、富良野と言った四季折々の雄大な景色を堪能する課外授業を通じて多くの人々と接し、日本語で対話する実践的な機会を数多く設けています。</p> <p>また、安心して日本での留学生活が遅れるように、事務スタッフが丁寧に生活指導を行っています。来日時の空港への出迎え、ビザ申請、住民登録、銀行口座開設、携帯電話の契約手続きの代行などを全て無料にて行っています。また留学生来日時、心配することの1つはアルバイトです。アルバイトについても、最短3日以内に就業可能にするお手伝いを無料にて行っています。</p> <p>本校では、授業内容の充実はもちろん、生活面でも留学生が安心して勉強に取り組めるよう様々なサポートを行っています。</p>

※記載後、メールで回答いただきますようお願い申し上げます。回答期限4月12日(金)

(回答先：sakurai.tatsumi@pref.hokkaido.lg.jp)

※必要に応じて、行の追加等、様式を修正して使用していただいても構いません。

道内の日本語教育機関に係る基礎的情報

<学校名：旭川福祉専門学校>

所在地	上川郡東川町進化台785番地3
電話番号	0166(82)4520
FAX	0166(82)4521
電子メール	hokkogakuen@hokko.ac.jp
URL	http://www.hokko.ac.jp/kyokufuku
問合せに 対応可能な言語	日本語、英語
主なコースと 授業料	日本語学科 1年6ヶ月課程 授業料 900,000円
	日本語学科 2年課程 授業料 1,100,000円
定員	日本語学科 1年6ヶ月課程 入学定員 60人 総定員 120人 日本語学科 2年課程 入学定員 40人 総定員 80人
授業料以外に 必要な主な費用	日本語学科 1年6ヶ月課程、2年課程共通 入学金 100,000円 施設設備費 100,000円 維持費 100,000円 教材費 実費
奨学金の有無	北工学園特待生制度～Ⅰ種 学費全額免除 Ⅱ種 学費半額免除 東川町奨学金～2年課程 800,000円補助 1年6ヶ月課程 700,000円補助 併用は不可
学生寮の有無	有 (国際交流会館、国際交流館マ・メゾン、東川暮らし体験館)
その他 (教育の特色等)	<p>1 本校は、「こども学科」、「介護福祉科」、「医薬福祉学科」の専門課程と「日本語学科」を併設している。</p> <p>これまでも、日本語学科卒業生を専門課程の学科で受け入れし、専門士として社会に送り出してきた。</p> <p>平成31年度から東川町等と「外国人介護福祉人材育成事業」に取組み、介護福祉科に26人の留学生を迎え、「外国人介護福祉士」を養成することとした。</p> <p>2 本校の留学生は、ほぼ全員が学生寮(寮費に対する補助あり)に入居し、所定の期間、共同生活を送り、下校後の学習環境に恵まれている。</p> <p>3 本校の立地する東川町には、「町立日本語学校」が開設されており、6ヶ月と1年コース、又、短期の日本語研修を実施しており、本校と合わせると常時300人以上の留学生が、8千人規模の町に暮らしている。</p> <p>4 本校は、大雪山の麓に位置し、大自然に恵まれた環境にある。</p> <p>広い校地の中に農園やそば畑などもあり、秋には日本人学生とともに、収穫祭を行うなど、自然を活かした教育活動にも取り組んでいる。</p>

道内の日本語教育機関に係る基礎的情報

<学校名： IAY インターナショナルアカデミー >

所在地	札幌市中央区南1条西4丁目 日之出ビル6階
電話番号	011-281-5188
FAX	011-222-4560
電子メール	info@myiay.com
URL	http://www.myiay.com/j/
問合せに 対応可能な言語	日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、ネパール語、ベトナム語
主なコースと 授業料	(1) 留学ビザコース（1年3か月、1年6か月、1年9か月、2年コースの 4コースがあります） 583,200円/年
	(2) 編入コース 4週72,000円から 契約期間によって異なります
	(3) 企業、大学からの受託コース 費用は契約内容によって異なります
	(4) 個人レッスン 10レッスン41,000円から 契約内容によって異なります
定員	144名（留学ビザコース）
授業料以外に 必要な主な費用	コースにより、入学金、入学選考審査料、諸経費が加算されます
奨学金の有無	有
学生寮の有無	有
その他	<p>(1) 進学のための日本語能力向上と進路指導に長い経験と実績があります。日本語能力試験合格と留学試験高得点への指導にも実績があり、日本文化や社会事情を正しく理解するための生活指導も行っています。</p> <p>(2) 受託日本語教育でも多彩な分野での経験があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村に派遣される英語指導助手への日本語教育を北海道から受託。 ・アジア人材資金構想事業で「ビジネス日本語」を受託。 ・外国人技能実習生受け入れ団体から日本語教育を受託。 ・文化庁委託事業、「子育て中の外国人保護者支援」「日本語を教えるコツ入門講座」を受託。 ・ビザなし北方四島交流事業に係る日本語教育、日本文化体験指導を受託 ・大学、専門学校に在籍する外国人への日本語力アップ教育と日本企業への就職支援のための日本語教育を受託。 <p>(3) かけ橋となる優秀な日本語教師を育成するため、「日本語教師養成講座」を併設しています。[文化庁届出受理済コース]</p> <p>(4) 日本語教育と外国語教育に50年の経験があります。</p>

※記載後、メールで回答いただきますようお願い申し上げます。回答期限4月12日（金）

（回答先：sakurai.tatsumi@pref.hokkaido.lg.jp）

※必要に応じて、行の追加等、様式を修正して使用していただいても構いません。

道内の日本語教育機関に係る基礎的情報

<学校名：札幌国際日本語学院>

所在地	札幌市中央区南6条西26丁目2-7
電話番号	011-562-7001
FAX	011-562-7002
電子メール	info@jli.co.jp
URL	http://www.jli.co.jp
問合せに 対応可能な言語	日本語・英語
主なコースと 授業料	長期コース 1年¥736,560～
	短期コース 1週間¥22,300～
	ビザ保持者向けコース 4週間¥53,100～
定員	150名
授業料以外に 必要な主な費用	
奨学金の有無	有
学生寮の有無	有
その他 (教育の特色等)	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道随一の歴史を誇る日本語学校です。 ・世界およそ30の国と地域から留学生が来ています。 ・日本語教師養成科が併設されており、日本人学生と留学生との交流の機会が多くあります。

※記載後、メールで回答いただきますようお願い申し上げます。回答期限4月12日(金)

(回答先：sakurai.tatsumi@pref.hokkaido.lg.jp)

※必要に応じて、行の追加等、様式を修正して使用していただいても構いません。

道内の日本語教育機関に係る基礎的情報

<学校名：札幌ランゲージセンター>

所在地	札幌市中央区南 11 条西 1 丁目 3-17 ファミール中島公園 2F
電話番号	011-563-1777
F A X	011-563-1763
電子メール	info@sprlc.jp
URL	http://www.sprlc.jp
問合せに 対応可能な言語	英語/ベトナム語/中国語（簡体・繁体）/韓国語/ロシア語
主なコースと 授業料 ※8%消費税含	1年3ヶ月進学コース（1月） 891,300円（選考料・入学金・授業料・教材費）
	2年進学コース（4月） 1,369,200円
	1年9ヶ月進学コース（7月） 1,209,900円
	1年6ヶ月進学コース（10月） 1,050,600円
定員	300名
授業料以外に 必要な主な費用	上記に記載
奨学金の有無	有り
学生寮の有無	無し
その他 (教育の特色等)	<p>創立 18 年の日本語学校です。大学・(大学院・専門学校) 進学、日本で就職を目指す外国人留学生に日本語教育と進路指導、及び生活指導を行っています。</p> <p>現在、ベトナム・中国・台湾・韓国・マレーシア・インドネシア・フィリピン・ベラルーシ・イギリス・フランス・モンゴル・カナダ国籍の学生が勉強をしています。</p> <p>JLPT、EJU 受験対策に注力し、言語の 4 技能の強化に繋げるべく努めています。優しいけれど厳しさのある日本語教師の指導で、「休まない、遅れない」の原則を遵守してもらっています。</p> <p>アパートの紹介、アルバイトの紹介、入国時の出迎え、区役所及び郵便局での手続き等、学生の生活サポートを大切にしています。</p> <p>日本文化の学習や学生間の親睦のために、遠足・体育祭・ボランティア清掃・着物の着付け・空手・スキー・裁判所での模擬裁判の体験、札幌市環境プラザや北大博物館の見学などの課外事業も提供しています。</p> <p>学校のモットーは、学生の夢の実現のための応援団であることです。</p>

※記載後、メールで回答いただきますようお願い申し上げます。回答期限 4 月 12 日（金）

（回答先：sakurai.tatsumi@pref.hokkaido.lg.jp）

※必要に応じて、行の追加等、様式を修正して使用していただいても構いません。

道内の日本語教育機関に係る基礎的情報

<学校名：専門学校日本福祉学院 >

所在地	〒062-0022札幌市豊平区月寒2場5丁目1番2号
電話番号	011-853-2303
FAX	011-853-2313
電子メール	jpn_info@nihoniryo-c.ac.jp
URL	http://www.nihoniryo-c.ac.jp/nihongo/
問合せに 対応可能な言語	英語・中国語・韓国語
主なコースと 授業料	1年コース (480,000円)
	1年半コース (720,000円)
	2年コース (960,000円)
定員	100名
授業料以外に 必要な主な費用	施設費 教材費 課外活動費 保険料 (健康診断料含む)
奨学金の有無	なし
学生寮の有無	あり (女子専用)
その他 (教育の特色等)	同法人が運営する日本医療大学への進学を目指す留学生を主な対象とした日本語予備教育機関。

※記載後、メールで回答いただきますようお願い申し上げます。回答期限4月12日 (金)

(回答先：sakurai.tatsumi@pref.hokkaido.lg.jp)

※必要に応じて、行の追加等、様式を修正して使用していただいても構いません。

道内の日本語教育機関に係る基礎的情報

<学校名：日本国際語学アカデミー函館校 >

所在地	北海道函館市湯川町1丁目12番24号
電話番号	0138-88-1192
FAX	0138-88-1193
電子メール	jila-hakodate@jsb-g.co.jp
URL	https://j-ila.com/
問合せに 対応可能な言語	日本語・ベトナム語・中国語
主なコースと 授業料	進学2年コース 1296,000円
	進学1年9ヵ月コース 1134,000円
	進学1年6ヵ月コース 972,000円
	進学1年コース 648,000円
定員	60名
授業料以外に 必要な主な費用	教材費・設備費・課外活動費・留学生保険料
奨学金の有無	有（返金不要）
学生寮の有無	有（月額25,000円）水道光熱費・インターネット料込
その他 （教育の特色等）	<p>当校では「できる日本語」を教材として使用しており、コミュニケーション能力を高める勉強に力を入れています。</p> <p>現在は日本の大学や専門学校に進学を希望する学生が多いです。</p> <p>学校近くに自社物件の寮があるため、徹底した生活指導を行っております。</p> <p>学校は湯川温泉街にあり、近隣のホテルでアルバイトをしている学生が多いです。</p>

※記載後、メールで回答いただきますようお願い申し上げます。回答期限4月12日（金）

（回答先：sakurai.tatsumi@pref.hokkaido.lg.jp）

※必要に応じて、行の追加等、様式を修正して使用していただいても構いません。

道内の日本語教育機関に係る基礎的情報

<学校名：北海道アスクゲート日本語学校札幌本校>

所在地	〒062-0903 北海道札幌市豊平区豊平3条3丁目1番24号
電話番号	011-833-8169
FAX	011-795-1940
電子メール	askgate-jls@ask-s.co.jp
URL	https://www.askgate-jpschool.com/
問合せに 対応可能な言語	電話の場合：日本語、英語 FAX、メールの場合：日本語、英語、中国語
主なコースと 授業料	進学2年コース：1,188,000円
	進学1年6か月コース：891,000円
	一般総合1年コース：594,000円
定員	80名
授業料以外に 必要な主な費用	出願手数料21,600円、入学金43,200円、教材費等39,960円/年、 留学生保険9,800円/年
奨学金の有無	有
学生寮の有無	有
その他 (教育の特色等)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校独自のオンライン学習システムがあります。 ・家具、家電付きの寮があります(数に制限があります)。住居、生活についてもサポートします。

※記載後、メールで回答いただきますようお願い申し上げます。回答期限4月12日(金)

(回答先：sakurai.tatsumi@pref.hokkaido.lg.jp)

※必要に応じて、行の追加等、様式を修正して使用していただいても構いません。

道内の日本語教育機関に係る基礎的情報

<学校名：北海道 HSL 日本語学校>

所在地	恵庭市戸磯 201 番 15
電話番号	0123-33-5220
F A X	0123-33-5230
電子メール	hsl@shizunai.co.jp
URL	http://www.shizunai.co.jp/hsl/
問合せに 対応可能な言語	日本語、英語、ネパール語
主なコースと 授業料	進学 2 年コース (60 万円/年)
	進学 1 年 6 カ月コース (60 万円/年)
定員	40 名
授業料以外に 必要な主な費用	出願手数料 (入学時のみ 21,600 円) 入学金 (入学時のみ 10 万円)、施設費 (1 万円/年)、教材費 (3 万円/年)、課外活動費 (1 万円/年)、保険料 (1 万円/年)、健康管理費 (入学時のみ 1 万円)
奨学金の有無	有 (成績優秀者、皆勤賞)
学生寮の有無	有
その他 (教育の特色等)	<p>当校は国際社会で活躍できる人材の育成をめざし設立されました。</p> <p>大学や専門学校への進学など、目的に合わせて必要な日本語能力を養うことができます。</p> <p>少人数制なので、日本語学習や進路指導、生活指導などあらゆる面でしっかりとした指導が受けられ安心です。日本語能力試験や日本留学試験の対策も行います。日本語学習だけでなく、日本人と交流をしたり、日本文化を学んだりすることができる課外活動(お花見、遠足、農場体験、学校交流会等)もご用意しています。</p>

※記載後、メールで回答いただきますようお願い申し上げます。回答期限 4 月 12 日 (金)

(回答先 : sakurai.tatsumi@pref.hokkaido.lg.jp)

※必要に応じて、行の追加等、様式を修正して使用していただいても構いません。

道内の日本語教育機関に係る基礎的情報

<学校名：北海道日本語学院札幌本校>

所在地	北海道札幌市中央区北 6 条西 25 丁目 1-5
電話番号	011-633-1616
FAX	011-633-1818
電子メール	info@h-nihongo.org
URL	http://www.h-nihongo.org/
問合せに 対応可能な言語	英語、中国語
主なコースと 授業料	長期留学ビザコース：初年度 570,000 円(2019.10 月期～改定 600,000 円)
	短期留学コース：1 か月(20 日間)49,000 円
	サマー・ウィンターコース：約 70,000 円※年によって多少変動有
	プライベートレッスン：3,780 円/1 コマ ※1 日 2 コマ以上申込必須 (2019.10 月改定後～3,850 円/1 コマ)
定員	114 名
授業料以外に 必要な主な費用	長期留学ビザコース：選考料、入学金、設備費 その他のコース：入学金、教材費
奨学金の有無	有 (文部科学省外国人留学生学習奨励費)
学生寮の有無	有
その他 (教育の特色等)	1 か月から申し込むことができるクラスレッスンでは、 20 か国以上の留学生と共に日本語を「読む書く聞く話す」バランスよく学び、 日本語能力試験の合格を目指しつつ様々な日本文化やアクティビティを体験でき ます。 ご本人のペースで学べるプライベートレッスンやグループプライベートレッス ン、講師派遣も行っており、目的やレベルに合わせて学ぶ内容や学び方をコーデ ィネートできます。 学生寮やシェアハウスもあり、宿泊先のご相談もお受けいたしております。 生活の相談や、進路の相談も随時受け付けており、きめ細やかなサポートが受け られます。

※記載後、メールで回答いただきますようお願い申し上げます。回答期限 4 月 12 日 (金)

(回答先：sakurai.tatsumi@pref.hokkaido.lg.jp)

※必要に応じて、行の追加等、様式を修正して使用していただいても構いません。

道内の日本語教育機関に係る基礎的情報

<学校名：北海道ハイテクノロジー専門学校>

所在地	恵庭市恵み野北2丁目12番1
電話番号	0123-36-8119
F A X	0123-33-2234
電子メール	atanabe@hht.ac.jp
U R L	http://jpn.hht.ac.jp/
問合せに 対応可能な言語	日本語・英語・韓国語
主なコースと 授業料	進学1年コース
	短期コース(3ヶ月)
	入学前準備コース(進学1年コース入学者対象)
定員	40名(1年コース)
授業料以外に 必要な主な費用	健康関連費、行事関連費、教科書・教材費
奨学金の有無	有 ※JASSO 日本学生支援機構 外国人留学生学習奨励費
学生寮の有無	有
その他 (教育の特色等)	<ul style="list-style-type: none"> ・全日制(授業 9:20-15:00) ・日本人学生との合同授業を実施(異文化コミュニケーション) ・日本語が総合的に学べるカリキュラム(文法・発音、会話・作文、漢字など) ・日本事情、文化体験授業の実施(各課外授業+報告発表会・レポート)、卒業研究発表など日本語で発信する多くの機会から実践力が身につく ・3ヵ月毎に定期試験、個別カウンセリング実施。技能毎の弱点を克服 ・キャリアセンターとの連携で就職、進学(履歴書、面接対策)をサポート <p>※平成31年4月より日本語学科令和元年度募集生の学生募集を停止する予定</p>

※記載後、メールで回答いただきますようお願い申し上げます。回答期限4月12日(金)

(回答先: sakurai.tatsumi@pref.hokkaido.lg.jp)

※必要に応じて、行の追加等、様式を修正して使用していただいても構いません。

道内の日本語教育機関に係る基礎的情報

<学校名：友ランゲージアカデミー札幌校>

所在地	〒060-0032 札幌市中央区北2条東15丁目26-30 (最寄り駅：JR 苗穂駅)
電話番号	011-212-1987
FAX	011-212-1988
電子メール	info@yula.jp
URL	http://yula.jp/
問合せに 対応可能な言語	日本語、英語、中国語(簡体・繁体)、韓国語、ベトナム語、ロシア語、モンゴル語、ミャンマー語、インドネシア語(※メールのみ)
主なコースと 授業料	進学2年コース 授業料 1,412,000円(教材・課外活動・学生保険料等込)
	進学1.6年コース 授業料 1,071,500円()
	進学1年コース 授業料 731,000円()
	短期3か月コース 授業料 160,000円()
	プライベートレッスン (随時・委細打ち合わせ)
	特定技能・実習生日本語レッスン ()
定員	100名
授業料以外に 必要な主な費用	入寮費を含む寮費(入寮希望の場合)
奨学金の有無	有
学生寮の有無	有
その他 (教育の特色等)	<p>友ランゲージアカデミー札幌校は2018年に開校した日本語学校で、東京に2校、モンゴルのウランバートルに1校の姉妹校があります。(友ランゲージアカデミー、友国際文化学院、友ランゲージアカデミーウランバートル校)</p> <p>学生は多国籍で、コミュニケーション能力を伸ばすための教育を行っております。また、ノートパソコンを使用した授業を行う等、ICTを活用した教育を展開しております。他にも以下のような特徴があります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 専門学校・大学との交流、施設や授業見学会および体験授業を行っています。 2. 成績・出席優秀者には奨学金を支給しています。(長期生対象) 3. 学校のすぐ近くに学生寮があり、希望者は入居が可能です。 4. 進路アドバイザーが常駐。いつでも進学相談ができます。 5. 一人一人の習得状況に合わせ、必要に応じて補習授業も行います。 6. 定期的に健康診断を実施。健康保険および留学生保険の全員加入を図り、安心して留学生活が送れるようサポートします。 7. 日本語能力試験の対策講座を開講しています。 8. 生活上の不安や悩み、疑問に対応する専任の職員がいます。

※記載後、メールで回答いただきますようお願い申し上げます。回答期限4月12日(金)

(回答先：sakurai.tatsumi@pref.hokkaido.lg.jp)

※必要に応じて、行の追加等、様式を修正して使用していただいても構いません。

「やさしい日本語」が 外国人被災者の命を救います。



災害が起きた時、どうすれば確実に外国人被災者に災害情報を伝えることができるのか？「阪神・淡路大震災」直後に開始した私たちの研究は、調査・実験を繰り返しながら、どの国の人にも理解できる「やさしい日本語」での情報提供を提案しています。



写真提供：
防災ボランティア集結・集結を応援する会



「やさしい日本語」ってどんなことば？

A

Aは、阪神・淡路大震災が起きた1995年1月17日の朝7時に放送されたテレビニュースをもとにした文です。
 今朝、5時46分ごろ、兵庫県の淡路島付近を中心に広い範囲で強い地震がありました。
 気象庁では、今後もしばらく余震が続くうえ、やや規模の大きな余震が起きるおそれもあるとして、地震の揺れで壁に亀裂が入ったりしている建物には近づかないようにするなど、余震に対して十分に注意してほしいと呼びかけています。

「やさしい日本語」に言い換えるときの基本原則

<p>① 重要度が高い情報だけに絞る</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 「何が起きたか」を伝える情報 • 「これから注意することは何か」を伝える情報 • 「具体的に注意する事項」を伝える情報
<p>② あいまいな表現は避ける</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 「今後もしばらく余震が続くうえ」のような表現 • 「やや規模の大きな余震が起きるおそれもあるとして」のような表現
<p>③ 難解な語彙を言い換える</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 「今朝」を〈今日 朝〉のように言い換える • 「危険」を〈危ない〉のように言い換える • 「確認する」を〈よく 見る〉のように言い換える • 「警戒する」を〈気を つける〉のように言い換える • 「亀裂が入ったりしている建物」を〈地震で こわれた 建物〉のように言い換える
<p>④ 知っていると役に立つ災害語彙*には「やさしい日本語」に言い換えた表現を添える</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 「余震」→余震〈後で 来る 地震〉 • 「避難所」→避難所〈みんなが 逃げる ところ〉 • 「炊き出し」→炊き出し〈温かい 食べ物を 作って 配る〉 • 「津波」→津波〈とても 高い 波〉
<p>⑤ 複雑でわかりにくい表現は、文の構造を簡単にする</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 文の意味が確実に伝わるよう一文を短くする • 語の意味が確実に伝わるよう文節に区切りを入れる • 「気象庁では」から始まる一文が示す情報を「余震」と「こわれた建物」に注意する情報に分け、二分で表現する

B

Bは「やさしい日本語」に言い換えたものです。

今日 朝 5時46分、兵庫 大阪などで、大きい 地震が ありました。
 余震〈後で 来る 地震〉に 注意して ください。
 地震で こわれた 建物に 注意して ください。

*災害語彙 ふだんは見聞きしないが、日本人なら知っていて当然とされる語彙のこと。災害が起きたときに身の安全を保つために必要な重要語。

「やさしい日本語」で ほんとうに外国人の命が救えるの？

私たちのグループが提案している「やさしい日本語」は、2004年の新潟県中越地震の時も、2011年の東日本大震災の時も活用されました。これには、1998年から複数回行ってきた検証実験が情報伝達の有効性を客観的に示すことになり「やさしい日本語」の活用に大きく結びついています。

東日本大震災での被災外国人の声

ゆっくりやさしい日本語なら理解できる。「これからやさしい日本語でながします」を聞くと安心。(仙台で被災したブラジル人女性の声)

仙台市国際交流協会刊行の報告書より

東日本大震災のときに被災外国人を支援した日本人からの便り

多言語支援センターのHPは、とくに「やさしい日本語」版が役に立っています。当会がサポートをしている(外国人)家庭では、携帯電話のメールを使っていなくて、電話だけという家庭が多いので、「やさしい日本語」の内容をそのまま伝えるようになります。とくに「子供のためにできること」は、どの家庭でも親御さん自身があの情報で落ち着く効果があったようです。

多文化共生マネージャー全国協議会へのメールより

以下では2005年にまとめとして行った検証実験について説明します

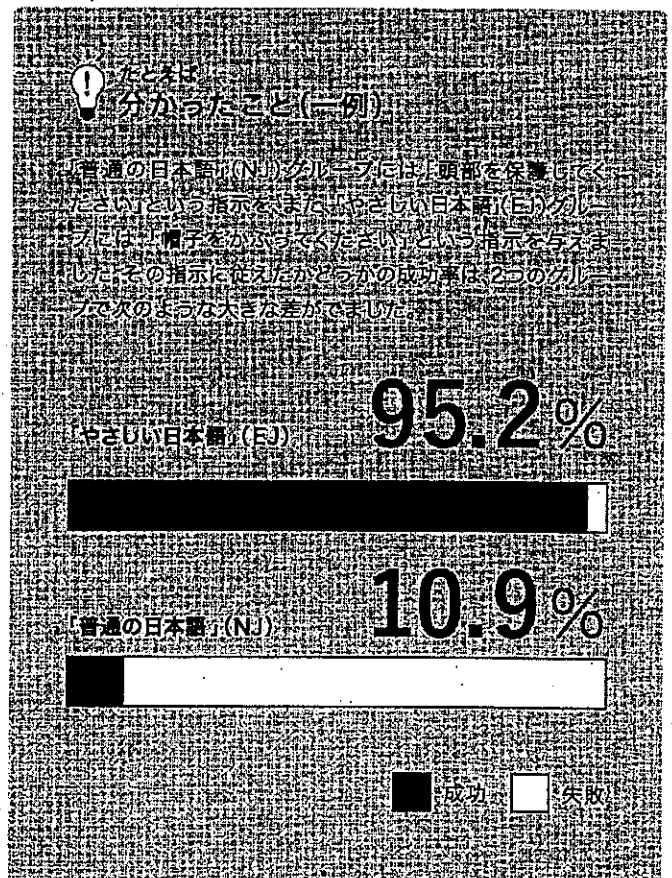
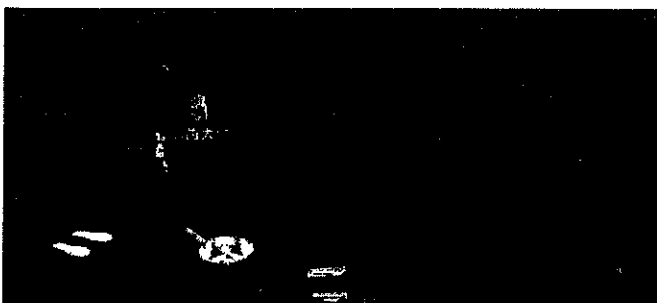
実験の時期と場所、参加していただいた皆さん

2005年10月に、弘前市で有効性の検証実験を行いました。参加した外国人は中国、韓国、マレーシア、タイ、ベトナム、フランス、ドイツ、ルーマニアなど、17カ国からの留学生(88名)です。



実験の方法

留学生をAとBの2つのグループに分けました。Aグループには「普通の日本語」(NJ)で、Bグループには「やさしい日本語」(EJ)で同じ内容の災害情報を示し、2つのグループで、どのくらい理解に差が出るかを検証しました。



※検証実験

<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/kokugo/kaisetsusyohhtml/kai-mokuji.html>

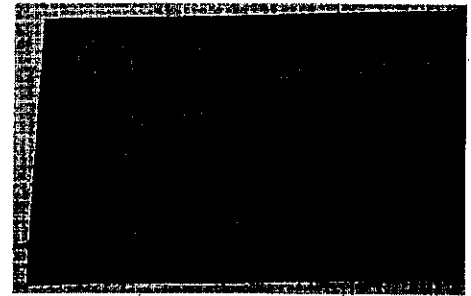
「やさしい日本語」は、どこで使われているの？

「やさしい日本語」は、災害情報を「迅速に」「正確に」そして「簡潔に」外国人被災者に伝えるために提案されました。全国の地方自治体やNPOでは、「やさしい日本語」を応用した災害時の被害を最小限に食い止める減災のための取り組みを始めています。

2015年には、全ての都道府県での活用が確認されました。

下の地図では、地方ごとの「やさしい日本語」活用事例の一部を紹介しています。

<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/kokugo/EJ8syakaitekihyouka.top.html>



東海・北陸

- やさしい日本語を用いた「BOUSAI RADIO」にて防災情報を放送 (FM TOYAMA)
- スマートフォン用やさしい日本語アプリの無料配信と手引きの配布 (愛知県庁)
- 地震防災ガイドブック「やさしい日本語」版を作成 (静岡県庁) 他

近畿

- 「外国人のための防災ガイドブック「やさしい日本語版」を作成 (京都府国際センター)
- やさしい日本語版施設の案内を掲載 (兵庫県庁)
- やさしい日本語による電車遅延時の案内を掲載 (大阪市交通局) 他

九州・沖縄

- やさしい日本語版「北九州市外国人のための防災ハンドブック～災害時に備えて知っておくべきこと～」を作成 (北九州市役所)
- やさしい日本語版「在住外国人のための医療ハンドブック」を作成 (おおいた国際交流プラザ)
- 「観光客・外国人向け避難支援計画及び初動マニュアル」にやさしい日本語を導入 (座間味町役場) 他

東北

- 「やさしい日本語」を使った避難誘導標識の設置 (弘前市役所)
- やさしい日本語を用いたラジオ「SIRA多言語情報局」を放送・配信 (仙台国際交流協会)
- 「みんなで使おう！外国人に伝わりやすい『やさしい日本語』」を作成 (山形県国際交流協会) 他

関東・甲信越

- 「やさしい日本語」で話してみよう！」を作成 (栃木県庁)
- 「やさしい日本語でコミュニケーション～外国人にわかりやすい情報を伝えるには～」を作成 (埼玉県立図書館)
- 「やさしい日本語版防災パンフレット「地震の時にあなたと家族を守るために」」を作成 (新潟県庁) 他

中国・四国

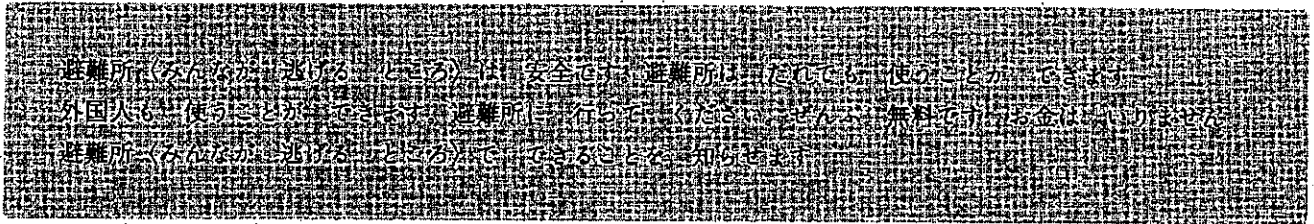
- やさしい日本語版「外国人のための初めての防災ハンドブック～わたしにできること～」を作成 (鳥取県国際交流財団)
- 「『やさしい日本語』の手引き」を作成 (鳥根県庁、しまね国際センター)
- やさしい日本語版「南海地震啓発パンフレット」を作成 (高知県国際交流協会) 他

(2015年12月1日現在458活用例)

「やさしい日本語」は、 どんなふうに使われているの？

公共施設での掲示や自治体からの連絡に「やさしい日本語」を使うことは、外国人に情報を伝えるためには大切なことです。

■ 放送などに使う「やさしい日本語」の案文



■ 緊急地震速報・津波警報での利用

緊急速報メール(エリアメール)①が「やさしい日本語」で配信されます。

「やさしい日本語」の表現は、気象庁・内閣府・観光庁が公開した「緊急地震速報・津波警報の多言語辞書」②に対応しています。

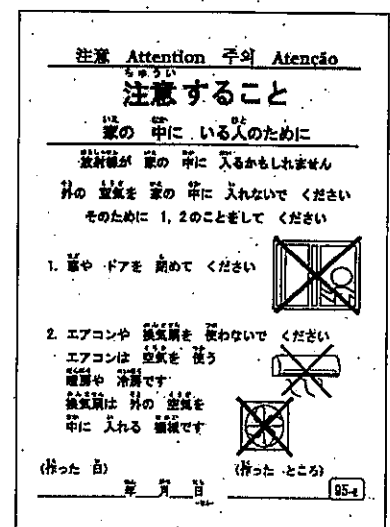
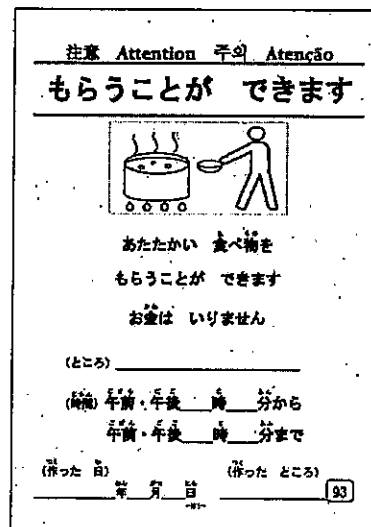
- ① 緊急速報メール(エリアメール)
https://www.nttdocomo.co.jp/info/news_release/2015/08/26_00.html
- ② 「緊急地震速報・津波警報の多言語辞書」
<http://www8.cao.go.jp/teiju-portal/jpn/policy/jishinsokuhou.html>
在留外国人たちが使う主要な外国語での表現に加え、国籍を問わず多くの外国人が災害時において適切な行動がとれる「やさしい日本語」を提供しています。

■ ポスターやビラなど「やさしい日本語」を用いた掲示物の具体例

情報から隔絶される災害発生からの72時間でも、外国人被災者が的確な情報を得られるよう「やさしい日本語」で伝える「災害が起こったときに外国人を助けるためのマニュアル」を作りました。阪神・淡路大震災や新潟県中越地震のときに必要となった情報だけでなく東日本大震災で新たに必要となった情報や掲示物も追加しています。

対象としたマニュアルの使用者は、外国人に災害情報を伝えようとする人たちです。都道府県庁や市区町村役場の担当者、消防、ボランティア団体、マスコミ、町内会の世話役といった皆さんです。

日本各地のコミュニティにとって有効な手本になることを意識して作られています。



下記のページから無料でダウンロードできます。

<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/kokugo/zouhomanual-top.html>

「やさしい日本語」で文を作りたいとき



「やさしい日本語」にするための主な規則

- 難しいことばを避け、簡単な語を使ってください。
- 使用する漢字や、漢字の使用量に注意してください。
すべての漢字にルビ(ふりがな)を振ってください。
- 1文を短くして文の構造を簡単にしてください。
文は分かち書きにしてことばのまとまりを認識しやすくしてください。
- あいまいな表現は避けてください。
- 災害時によく使われることば、知っておいた方がよいと思われることばはそのまま使い、「やさしい日本語」による言い換えを添えてください。

ホームページを活用しよう！

「やさしい日本語」作成のためのガイドライン

<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/kokugo/ejgaidorain.html>

「やさしい日本語」を学ぶ方法があります。

Eラーニング版

わかる！ 伝わる！ はじめての「やさしい日本語」

<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/kokugo/e-learningtop.html>

「やさしい日本語」になっているか、難しい日本語を使っていないかをチェックするソフトもあります。

「やんしす」(YAsasii Nihongo Slen System)

<http://www.spcom.ecei.tohoku.ac.jp/~aito/YANSIS/>

！ やんしす

外国人にとってどのような単語や表現が難しいのを知ることが簡単ではありません。そこで、日本語が苦手な外国人に代わって文の中の難しい部分を指摘するアプリが「やんしす」です。作った文を「やんしす」に入力すると、外国人にとって難しい部分が赤やピンクで表示されますので、「やさしい日本語」になるよう「やんしす」とやりとりしながら推敲することができます。

直ちに避難してください

評価

追加

(1) 直ちに避難してください

文 (1)

score: 69.02

直ちに：難しい単語です。可能なら簡単な単語に置き換えましょう。

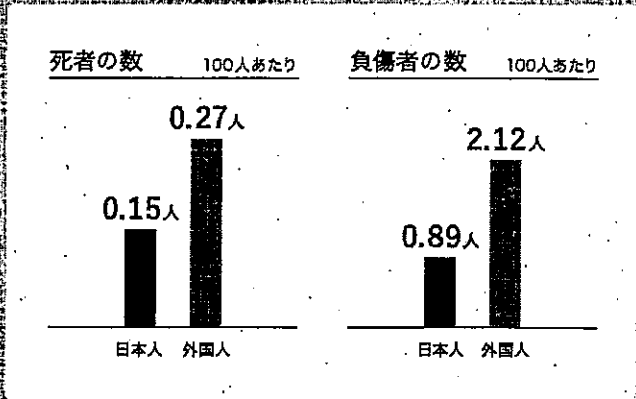
避難：難しい単語です。可能なら簡単な単語に置き換えましょう。

津波が来ます

どうして「やさしい日本語」が必要なの？

災害時の外国人は情報弱者になりがちです

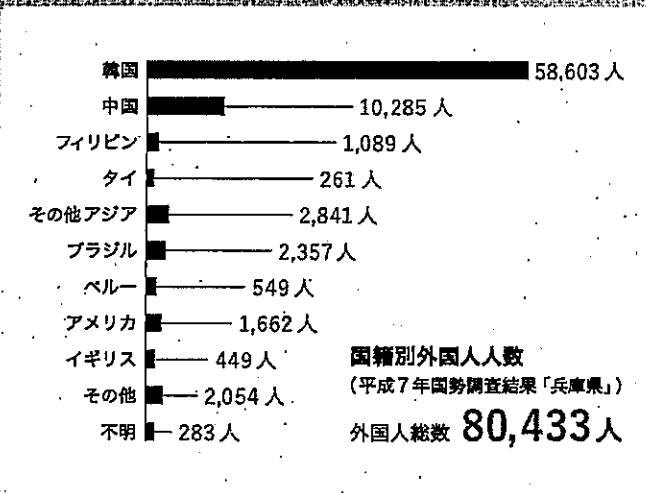
1995年1月17日に起きた阪神・淡路大震災の被災者の内、死者や負傷者の数を日本人と外国人で比べてみると、明らかに外国人の方が高い割合で被害を受けていることがわかります。死者で約2倍、負傷者では約2.4倍になっています。
 出典：国際防災の10年国民会議事務局（財）都市防災研究所「99年11月阪神淡路大地震における日本外国人被災状況調査」として作成



災害情報を多言語に翻訳している時間がありません

法務省の調べによると東日本大震災が起きたとき、被災地に住んでいた外国人の国籍は160カ国以上でした。そのような状況の下では、情報をそれぞれの母語で伝えることはできません。被災地の外国語ができる職員も被災者です。被災下での外国語対応は通訳者たちの能力をはるかに超えてしまいます。しかも回日もそれが続きます。ある国際交流協会に登録していた通訳ボランティアで、東日本大震災が起きたとき、実際に参加できたのは41%だったといえます。被災地外からのボランティアも、数日間は被災地に入れない事情があります。

英語だけでは限界があります



発災後、外部からの援助が始まるまでの約72時間が生死を分けます。その間、災害情報をすべての外国語で提供できればいいのですが、時々刻々と変化する情報を、短時間でしかも複数の言語に翻訳することはとても難しいことです。また誤訳の問題も生じやすくなります。「やさしい日本語」なら、災害情報を迅速かつ正確に伝えることができます。

だから…「やさしい日本語」が必要なんです

外国人住民は、いまでは日本中のどこにでも住んでいます。大きな災害が起きたとき、漢字圏からやってきた外国人にも非漢字圏からやってきた外国人にも、そして日本に住んで一年未満の外国人でも身の安全を首が確保できるようになるにはどうしても「やさしい日本語」での情報提供が必要です。

Q & A

Q 防災無線やコミュニティーFMでの緊急放送、消防や市区町村役場などの広報車で伝える読み方について、外国人にも日本人にもよりよく伝わるスピードの目安はありますか？

A 弘前大学の社会言語学研究室と東北大学の伊藤彰則研究室（音声情報処理）が、それぞれに異なる方法で実験しました。その結果、コミュニティーFMや防災無線、自治体の広報車等で使用されることを想定した読み方では、一分間に360拍のスピードが外国人にも日本人にもよく伝わり理想的であることがわかりました。
<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/kokug/onnseikensyoyoukekarenbunn.html>

Q 東日本大震災が起きたとき、「やさしい日本語」はどのように使われたのですか？

A 弘前大学の社会言語学研究室と「やさしい日本語」研究会有志は、東日本大震災で被災した外国人を「やさしい日本語」で支援する活動をしました。NPO 法人多文化共生マネージャー全国協議会（タブマネ）や仙台市国際交流協会（SIRA）他との協働では、外国人向け言語の一つとして「やさしい日本語」を使いました。
<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/kokugo/higashinihon-gaikokujinshien.html>
<http://eqinfojp.net/>

Q 「Eラーニング版「わかる！ 伝わる！ はじめての『やさしい日本語』～基礎文法編～」とは何ですか？

A 外国人に情報を伝えるとき「やさしい日本語」を使う自治体が増えました。自治体や国際交流団体の皆さんからは、「やさしい日本語」の規則を簡便に知りたいという要望が多く寄せられるようになりました。そこで、インターネット上で気軽に楽しく学べるEラーニング教材を用意しました。
<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/kokugo/e-learningtop.html>

減災のための「やさしい日本語」研究は これまで以下の研究助成を受けて行われています

- 日本学術振興会科学研究費補助金
 - 「国際社会における日本語についての総合的研究」
（国立国際研究所、水谷修、1994-1999）
 - 「非日本語話者に対する災害時の緊急情報伝達の手法に関する調査」研究
（弘前大学、佐藤和之、1997-1999）
 - 「災害時の外国人のための『やさしい日本語』と社会的ニーズへの言語学的手法の適用」
（弘前大学、佐藤和之、2003-2005）
 - 「外国人被災者のための『やさしい日本語』を用いた災害時の情報伝達についての研究」
（弘前大学、佐藤和之、2006-2008）
 - 「日本語文難易度推定と音声合成による『やさしい日本語』作成補助システムの研究開発」
（東北大学、伊藤彰則、2014-2016）
 - 「『やさしい日本語』データベース構築のための基礎的研究」
（大東文化大学、前田理佳子、2015-2017）
- 弘前大学学長助成学術活性化基金、弘前大学人文学部長助成経費、弘前大学地域未来創生センタープロジェクト経費
 - 「非日本語話者に対する災害時の緊急情報伝達の手法に関する調査」研究
（佐藤和之、2000-継続中）

研究活動メンバー

(2015年4月現在)

- 【研究代表】
 - 佐藤和之（弘前大学教授）
- 【研究会員】
 - 伊藤彰則（東北大学教授）
 - 坂本知巳（苫小牧とともみクリニック院長）
 - 佐藤博彦（佐藤内科医局長）
 - 田司麻昭（NPO法人CAST職員）
 - 杉戸清樹（国立国際研究所名誉所員）
 - 中村康司（弘前地区消防事務組合消防司令長）
 - 波多野厚雄（FMアップルウェーブ取締役）
 - 馬場廣維（統計数理研究所特任教授）
 - 藤崎嘉章（藤崎医局長）
 - 前田理佳子（大東文化大学講師）
 - 木本カ（ひつじ書房代表取締役）
 - 水野義道（京都工芸繊維大学教授）
 - 御園生保子（東京農工大学教授）
 - 米田正人（国立国際研究所名誉所員）

「やさしい日本語」が外国人被災者の命を救います！ 発行日：2016年2月18日

（シブレットデザイン）渡部文

弘前大学人文学部社会言語学研究室 減災のための「やさしい日本語」研究会

〒036-8560 青森県弘前市文京町1-1 弘前大学人文学部社会言語学研究室
 電話（代表）+81(0)172-36-2111 FAX +81(0)172-39-3227 Eメール kokugo@hirosaki-u.ac.jp

やさしい 日本語	日本語観	日本の 言語外交	卒業研究	これまでの 活動	青森県の 方言	サイトマップ
-------------	------	-------------	------	-------------	------------	--------

資料③-5

「やさしい日本語」もどる

「やさしい日本語」カテゴリーⅡの 14の文作成ルール

このページでは、『生活情報誌作成のための「やさしい日本語」ガイドライン』の「やさしい日本語」の文作成ルールをまとめています。
カテゴリーⅡの「やさしい日本語」文を作る際にぜひご活用ください。
カテゴリーⅡについての内容や分かち書きの詳しいルールなどについては『生活情報誌作成のための「やさしい日本語」ガイドライン』をご覧ください。



『生活情報誌作成のための「やさしい日本語」ガイドライン』のページへ

ルールを制定するための調査に際し、ご協力くださった皆様に御礼申し上げます。
ここでは、協力くださった皆様お一人おひとりのお名前を公表することを控え、
お力添えいただきました団体のお名前をご紹介します。謝辞に替えたく存じます。

青森県国際交流協会、青森県庁誘客交流課、青森公立大学、青森市役所交流推進課、
 聖潔大学校(韓国)、仙台国際日本語学校、仙台ランゲージスクール、
 弘前日本語ティールーム、みちのく国際日本語教育センター(50音順)、
 弘前大学国際連携本部サポートオフィス、
 ご協力くださった皆様にこの場を借りて御礼申し上げます。

ありがとうございました。

(1)	難しいことばを避け、簡単な語彙を使ってください
(2)	文は余白を空けて区切り、分ち書きにしてください
(3)	1文を短くして文の構造を簡単にしてください
(4)	「、」や「。」を使ってください
(5)	漢字は量に注意し、ふりがなをふってください
(6)	外来語を使うときは気をつけてください
(7)	擬態語は、外国人には伝わりにくいので使うのを避けてください
(8)	動詞を名詞化したものはわかりにくいので、できるだけ動詞文にしてください
(9)	三重否定の表現は避けてください
(10)	曖昧な表現は避けてください
(11)	ローマ字は使わないでください
(12)	重要なことばはそのまま使い、<>で言い替えてください
(13)	文末表現は統一するようにしてください
(14)	時間や年月日の表記はわかりやすくしてください

(1) 難しいことばを避け、簡単な語彙を使ってください

① 語彙

語彙は旧試験2級(N2相当)までの語を使います。旧試験2級(N2相当)とは、日常的な場面で使われる日本語の理解に加え、より幅広い場面で使われる日本語をある程度理解することができるぐらいの能力のことを言います。これに加えて、生活情報を伝えるのに必要な語であれば、旧試験1級(N1相当)や、級外の語でも使用することができます。生活情報を伝えるのに必要な語は、『生活情報誌作成のための「やさしい日本語」用字用語辞典』(2016)を参考にしてください。

② 助詞

助詞によって使えるものと使えないものがあります。そのため、語彙レベルを判定¹してから使用してください。また、方向を表す場合は、「へ」を用いてください。これは、「に」や「で」は用法が数種類あるのに比べ、「へ」の用法は方向を示す一種類のみだからです。

例：川に行かないでください → 川^かへ^い行かないでください

1 語彙レベルの判定には、「日本語読解システムリーディングチュウ太」のホームページを用いてください。

⇒ <http://language.tiu.ac.jp/>

また、「やさしい日本語」作成を支援するためのソフトウェア、「やんしす」を用いると、作成した日本語のどこを言い替えればやさしくなるかを指摘してくれます。

「やんしす」では、旧試験2級(N2相当)以上の語彙が「難しい単語」です。可能なら簡単な単語に置き換えましょうと判断されてしまいますが、これはカテゴリⅠ用に開発されたソフトであるためです。

「やんしす」は近い将来、カテゴリⅡ用に改善されます。

「やんしす」は以下のアドレスからダウンロードすることができます。

⇒<http://www.spcom.ecei.tohoku.ac.jp/~aito/YANSIS/>

(2)文は文節で余白を空けて区切り、分かち書きにしてください

文節とは、意味が不自然にならない程度に文を区切ったときの最小単位のことです。基本的には、文の途中に「ね」などのことばを入れて切ってもおかしくないところで区切ります。分かち書きとは、文節のところの間隔をあけて文章を書く方法のことです。

例：今日、朝地震がありました → 今日 朝 地震が ありました
 東北地方で大きい地震がありました → 東北地方で 大きい 地震が ありました

さらに詳しい分かち書きの方法は、以下のリンクに書いてあります。2つの基本ルールと2つの例外ルールについて解説しています。

⇒「やさしい日本語」のための分かち書きルール

(3)1文を短くして文の構造を簡単にしてください

① 1文の拍数は最大48拍にしてください

1文の長さは最大48拍です。1拍はひらがな1文字に相当します。例えば「余震」は「よしん」なので3拍となります。小文字の「っ」や伸ばす「ー」も1拍に数え、小さい「ゃ」「ゅ」「ょ」は数えません。

また、長い文章の拍数を数える際は、「やんしす」(10ページの注1を参照)を使用すると、自動で拍数を計算してくれるので、作業が楽になります。「やんしす」では1文の長さが30拍を超えると「長すぎます」と判定されてしまいますが、これはカテゴリⅠ用に開発されたソフトのためです。「やんしす」は近い将来、カテゴリⅡ用に改善されます。

例：キューピッド⇒「キュ」「ー」「ピ」「ッ」「ド」で5拍
 ケースワーカー⇒「ケ」「ー」「ス」「ワ」「ー」「カ」「ー」で7拍
 インターネット⇒「イ」「ン」「タ」「ー」「ネ」「ッ」「ト」で7拍
 ティッシュペーパー⇒「ティ」「ッ」「シュ」「ペ」「ー」「パ」「ー」で7拍
 校長先生⇒「こ」「う」「ちよ」「う」「せ」「ん」「せ」「い」で8拍

例：日本にほんで生活せいかつしている 外国がいこくの方かた々に、新あたらしい 日本語学習にほんごがくしゅうの場ばを 紹介しょうかいします。
 ⇒拍数は46拍なのでOKです

② 1文の情報量は3つまでにしてください

例：カウンターいに 行もうって 申し込み用紙こようしを もらい、名前なまえと 住所じゅうしょを 書いて、
 受付うけつけの人ひとに 渡わたして ください。
 ⇒情報が4つあるので、複雑な文章になっています

例：1つ目の角めを 左かどに 曲ひだりがり、次まの 角つぎを 右かどに 曲みぎがって、真まっすぐ 進すすんで ください。
 ⇒情報が3つなのでOKです

③ 名詞にかかる節は2節までにしてください

名詞にかかる節は最大2節です。名詞にかかる節とは、名詞についての説明をしている部分のことを指します。

例：^{くびわ}(首輪をつけた ^{おお}大きな ^{しろ}白い) ^{いぬ}犬が います。
 ⇒「犬」に対して、「首輪をつけた」「大きな」「白い」の3節がかかっているため、複雑な文章になっています。

④ 述部にかかる節は3節までにしてください

1つの述部にかかる節の数は、最大3節です。これ以上多くなると、内容が複雑になり、外国人にとって難しい文となってしまいます。

述部とは、主語についての説明をしている部分です。述部にかかる節とは、その述部について、より詳しく明確な説明を加えている部分を指します。

例：^{すずき}鈴木さんは、(^{きのう}昨日/^{たなか}田中さんと/^いごはんに) 行った。

「行った」がこの文章の述部です。述部の「行った」を「昨日」「田中さんと」「ごはん」という節が修飾しています。したがってこの場合、述部にかかる節は3節ということになります。「鈴木さんは」は主語なので、述部にかかるものと数えません。

(4)「、」や「。」を使ってください

「やさしい日本語」のカテゴリーⅠでは、文中に「、」や「。」などの句読点は使わないことにしています。これは、外国人に「、」や「。」がただの記号ではなく、意味のあるものだと誤解されるのを防ぐためです。

しかし、カテゴリーⅡでは生活情報誌の作成を目的としているため、カテゴリーⅠよりも1文が長く、文章量も多くなってしまいます。

より分かりやすく、読みやすい文にするために、文の終わりには必ず「。」を付け、また、情報のまとまりで「、」を使うようにしてください。

例：^{わたし}私は ^{ひがし}東へ ^い行き ^{あとうと}弟は ^{にし}西へ ^い行った

⇒ ^{わたし}私は ^{ひがし}東へ ^い行き、^{あとうと}弟は ^{にし}西へ ^い行った。

1文の中に「私は東へ行った」と「弟は西へ行った」という2つの情報が含まれています。2つの情報の区切りがわかりやすいように、「行き(1つ目の情報の最後)」と「弟は(2つ目の情報の最初)」の間に「、」を付けます。そして、この文と次の文の区切りがわかりやすいように、この文の最後に「。」を付けます。

例：^{いじょう}これ以上 ^{あめ}雨が ^ふ降れば ^{かわ}川が ^ははんらんするだろう

⇒ ^{いじょう}これ以上 ^{あめ}雨が ^ふ降れば、^{かわ}川が ^ははんらんするだろう。

1文の中に「これ以上雨が降る」という仮定と「川がはんらんする」という予測の2つの情報が含まれています。2つの情報の区切りがわかりやすいように、「降れば(1つ目の情報の最後)」と「川が(2つ目の情報の最初)」の間に「、」を付けます。そして、この文と次の文の区切りがわかりやすいように、この文の最後に「。」を付けます。

(5)漢字は量に注意し、ふりがなをふってください

①漢字量

漢字の数は1文に最大13字までです。しかし、1文に同じ漢字が2回出てきた場合は、1字として数

えます。

また、同音異義語を書くときは、級外の漢字でもひらがなにはせず、漢字を使用した方がわかりやすい場合があります。そのときは漢字で表記してください。

例:「手を ^てふいて ください」→「手を ^て拭いて ください」
 ⇒「拭く」を「吹く」と誤解する可能性があるためです

②ふりがな

すべての漢字にふりがなをふります。

(6) 外来語を使うときは気をつけてください

外来語は原語と意味や発音の異なるものが多いため、使うときは注意してください。

例:
ダイヤル
 →英語とは発音がまったく異なるため、外国人には伝わりにくいことばです。

ライフライン
 →日本語では、電気・ガス・水道などの生活に必要な設備のことを意味します。しかし、英語では「命綱」を意味するので、外国人には誤解されやすいことばです。

デマ
 →原語では行われぬ省略でドイツ語の単語を省略した言葉で、日本人以外には伝わりにくいことばです。

外来語の中でも、外来語以外での表現が難しいものは使うことができます。

例:バス、ガス、ガラス、テレビ、ラジオ

(7) 擬態語は、外国人には伝わりにくいので使うのを避けてください

例:ふわふわ、わくわく、サッと

(8) 動詞を名詞化したものはわかりにくいので、できるだけ動詞文にしてください

動名詞		動詞
揺れが ありました	→	揺れました
素早い 動きを 心がけて ください	→	素早く 動いて ください

(9) 二重否定の表現は避けてください

「通れないことはない」「使えないわけではない」などの二重否定の表現は、外国人だけでなく、日本人にとっても混乱を招きやすい表現です。

例：^{とお}通れないことは ^{とお}ない → ^{とお}通ることが ^{とお}できます

(10) 曖昧な表現は避けてください

日本語は、はっきりした言い方を避け、ニュアンスで伝えようとする表現が多いため、外国人にとって理解しづらい場合があります。外国人に誤解を与えないようにするために、曖昧な表現は使わないでください。

① 単数・複数の区別を明らかにしていない曖昧な時間や数字を表す表現²

例：「…あたり」「くらい」「ばかり」「…ごろ」「しばらく」「など」

② 断定的な(正確な)表現を避けた、推測の表現

例：「～だろうと思う」「たぶん～でしょう」「～のようです」「～ではないでしょうか」

ただし、地震や津波など、必ず起こるとは限らないものについて書かなければならない場合もあります。その場合は、「～かもしれない」という表現を推奨しています。これは、外国人が日本語を学ぶときに、比較的早い段階で学習する表現だからです。

2 劉 麗芸・都 恩珍・宋 晶晶(2011)「外国人日本語学習者から見た場面的意味における日本語の曖昧性について」『桜花学園大学人文学部研究紀要』13: pp. 77-86

(11) ローマ字は使わないでください

ローマ字を使って日本語の文を表記することはしないでください。

文化庁が外国人に対して行った調査³では、ローマ字よりもひらがなやカタカナの方が、読める人の割合が多いことがわかっています。

ローマ字は、あくまでも駅名や地名などの固有名詞を表記するための使用にとどめてください。

3 日本語に対する在住外国人の意識に関する実態調査(文化庁)⇒

http://www.bunka.go.jp/tokei_hakusho_shuppan/tokeichosa/nihongokyoiku_jittai/zaiju_gaikokujin.html

(12) 重要なことばはそのまま使い、<>で言い替えてください

日本語に不慣れな外国人にとって難しいと思われることばでも、災害時によく使われることばや、生活する上で覚えておいたほうがよいことばはそのまま使ってください。そして、そのことばの後に<>を使った言い替え表現を付記してください。

例：「健康保険証」→ ^{けんこうほけんしょう}健康保険証<^{びょういん}病院で ^{つか}使う ^{カード}カード>
 「給付金」→ ^{きゅうふきん}給付金<^{くに}国や ^{ちいき}地域から ^{もら}もらえる ^おお金>
 「確定申告」→ ^{かくていしんこく}確定申告<^{とし}その年に ^{はら}払う ^{ぜいきん}税金を ^き決める ^{てつづ}手続き>

言い替えの事例を集めたものが、『用字用語辞典』の78ページに載っています。参考にしてください。

(13)文末表現は統一するようにしてください

①文体は丁寧語

普通体と丁寧体の難易度は変わりませんが、日本語教育のほとんどの教科書では、丁寧語を先に習うため、丁寧語を用いた方が馴染み深く、理解しやすいです。ただし、「いらっしゃる」「申し上げます」「差し上げます」といった尊敬語、謙讓語は使わないでください。

②可能・不可能、指示表現

可能・不可能、指示表現は以下の表現を用いてください。

- ・可能は「～することが できます」
- ・不可能は「～することが できません」
- ・指示は「～して ください」

可能と不可能の表現は「れる」「られる」でなく、「～ができる」という表現をはじめに習うためです。また、指示の表現には、「～しましょう」という言い方もありますが、「～しましょう」には、指示以外にも勧誘の意味もあるので「～して ください」の方がわかりやすいという理由もあります。

(14)時間や年月日の表記はわかりやすくしてください

時間や年月日を表すときには、以下の表現を使用してください。

①時間を表す助詞は記号「～」ではなく、「・・・から」に統一してください

例：電気を【午前・午後】〇〇時〇〇分～使うことができます
 →電気を【午前：午後】〇〇時〇〇分から 使うことができます

②時間は12時間表記で書いてください

例：21時30分
 →午後9時30分

③年月日の表記にはスラッシュを使わないでください

例：2017/3/11
 →2017年3月11日

④元号は使わないで、西暦で書いてください

例：平成29年3月11日
 →2017年3月11日

「やさしい日本語」目次

「やさしい日本語」カテゴリーⅡとは

「やさしい日本語」にするための12の規則
(カテゴリⅠ)

もどる